

まちかど

16x14=224

雪谷八幡神社の境内は、十
月の末になると地元の花会
(会長 直井勇さん)が
丹精して育てた菊で彩られま
す。今回は盆義作り・だるま
作り・補助作りなど二百鉢近
い菊が奉納され、東雪谷四丁
目 鎌田豊治さんの作品が最
優秀作に選ばれました。十一
月三日には献花祭も行われ、
七五三とも重なり多くの人を
楽しませてくれました。
一年通して手入れの必要な
菊作りですが、会員の皆さん
頑張つてこれからのきれいな
花を咲かせてください。

神社の境内に菊薫る

歳末たすけあい運動に寄せ
られた募金額は大田区全体で
五千万円、雪谷地区だけでも
約四百万円になります。
集めた募金で管内の一人暮
らしや寝たきりのお年寄りに
お見舞金や慰問品を差し上げ
たり、地元の子寮(仲池上
・雪谷)、機恵子寮、障害者
福祉施設では年末交流会が開
かれました。
皆様からいただいた貴重な
募金は、このようにして地域
の恵まれない方たちのために
使われています。御協力あり
がとうございました。

暖かい心をありがとう

冬は火災の多い季節です。
東調布消防署雪谷出張所では
防災運動に役立てようと、フ
ルートを吹く高橋所長以下腕
出前ミニコンサートを行って
います。
楽器を持って老人施設や福
祉施設を訪ね、火災予防の福
話と楽しい演奏を聞かせてく
れます。近頃は雪谷管内だ
けでなく、管外からも依頼が
くるほどです。この防災ミニ
コンサートをご希望の方は、
東調布消防署雪谷出張所
☎(3729)0119まで

ミニコンサートで火の用心



一枚一枚すべて
手書きのポストカード

東雪谷五丁目に住む黒崎さ
んは、防災普及活動や交通安
全推進の啓発ポスターなどを
手作りして地域のために作成し
ておられます。ポスターづくり
は、東雪谷自治会区域の行事や
催し案内など必要な
情報を地区単位の皆
さんにいかに確実に
伝えるかという課題を国府方
会長に相談されたことが動機
になったとのこと。ポス

ポスター

雪谷

ターは、絵を一枚一枚違えて
おりその標語も図柄によつて
かえるなど多彩な構図になつ
ておられます。仕事の忙しな
早朝とか夜にポスターづくり
を行なうので、一枚のポスタ
ーを仕上げるのに平
均5時間ぐらいか
かるそうです。
黒崎竜次郎氏の話
正直なところ、初めは手探
り状態で苦労しましたが、今
はポスターをつくるのが楽し
みとなりました。これからも
、地域と共に歩む姿勢を大切
にしなが自治会広報の一端
になう気持でポスター作り
をつづけていきたい。

街のグラフィックデザイナー

—心のこもった手作りポスターの制作—

ふれあい雪谷 創刊号

謹賀新年

皆さん旧年中は何れも御支援と御協力賜りお蔭様で
輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。
誠に感謝感銘一入深き思いで迎えます。
ましてや今年もふれあい雪谷 創刊の運びとなり
は御縁遠勝りの方々と共に明るい住みよい街を
に親近感一段と深まると思っております。
今年度共一層のお力添えを賜りますようお願いを
申し上げます。皆様の御支援御多幸とお祈り申し
上げまして発行の御挨拶と手紙の御挨拶とい
います。

平成三年元旦

雪谷自治会連合会長 山本徳雄



“ふれあい雪谷編集局”
この地域情報紙の編集に
は、私たちが当たります。

濱邊 一雄	東雪谷一丁目
三浦 悦次	石川台二丁目
松川 五十五	東雪谷三丁目
松本 克二郎	南雪谷二丁目
笹原 稔枝	東雪谷一丁目
直井 和子	東雪谷三丁目
野邊 晴子	上池台二丁目
梅村 昌安	上池台二丁目
海老沢 幸子	上池台五丁目
協力スタッフ	上池台二丁目
高橋 秀年	南雪谷三丁目
相原 浩	上池台二丁目

編集後記

★雪谷の地域情報紙に最も
出さわしい題名をと編集委員
十の候補員あこれ悩ま何
会といふれあい雪谷に決定
区にとふれあいのある雪谷地
な問題字は、山上自治会連合
会会長の筆によるものです。
★今後三か月ごと年4回発行
の予定で、出来るだけ多く
の人を紙面に登場させる事が
編集方針です。どうぞ、身近
かな情報をお知らせください。

【発行】 わがまち大田雪谷地区委員会
【編集】 ふれあい雪谷編集委員会
(連絡先) 雪谷特別出張所内
☎(729)5117
【発行日】 平成二年十二月二十日
通巻第一号

お間違いの
ないように?

市内電話4ケタ
東京新番号

平成③年より局番の
前に3がつきます。

(例) 729-0000の場合
3 729-0000になります。

紹介したいなこんな人
知らせたい身近な話題

いろ～んなことを
お知らせください

連絡先
雪谷特別出張所 区民係
☎ 729-5117

一度訪ねてみませんか

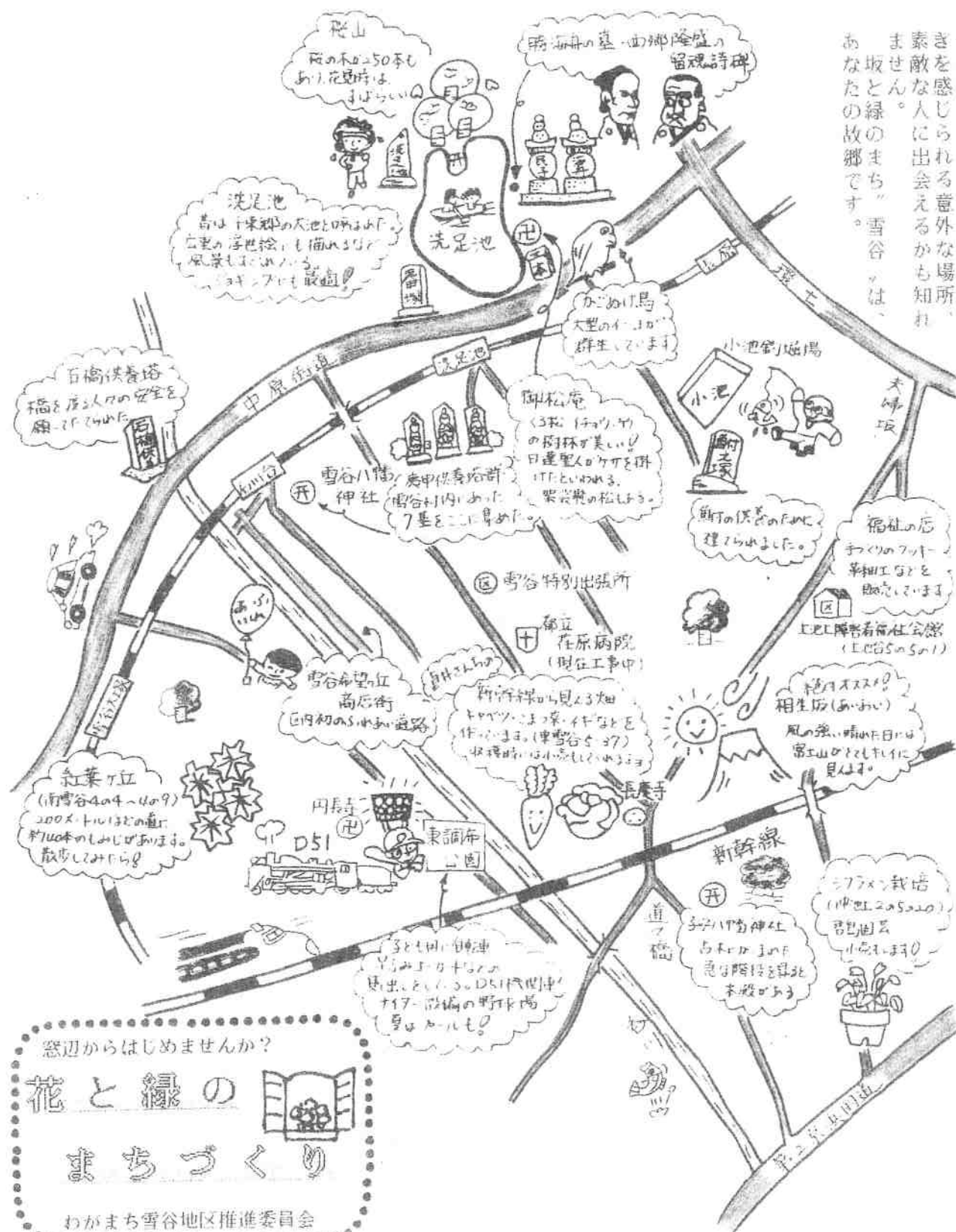
長寿の里

ゆきがや



大田区内には年齢百歳以上の方が十六人おられます。そのうち四人が雪谷地区です。また九十五才以上の方は十六人で区内の割合が雪谷管内です。まさに長寿の里と言える大変わりたいことです。

102歳、ユーモアたっぷりな話をする菊田さん



普段、皆さんが慣れた道、住み慣れた場所、そこには思いがけない名所・旧跡や由緒ある風物が残されています。雪谷地区の見どころのほんの一部を、ぜひ一度訪ねてみてください。

あなただけの故郷です。雪谷は、素敵な人に出会えるかも知れません。



「もうひとつの雪谷」

山形県のほぼ中央に、朝日町雪谷（ゆきがや）村があります。十六世帯ほどの小さな村ですが、目の前に最上川があり、東側には、朝日連峰がそびえる静かで美しい環境を生かし、自然を重視したリゾートづくりも行っているそうです。全国の十万人以上ある地名の中で「雪谷」という地名は、私たち大田区とここだけです。雪谷」といふことを、少し誇りに思ってみませんか。

そこで、区内男性の最長で上池台二丁目にお住いの菊田太郎さんをお訪ねして、長寿の秘訣などいろいろと伺って来ました。

生まれば▼明治21年9月22日。東京、下谷の稲荷町（現在の東野駅、東側）下谷神社の裏手。

趣味は▼謡曲（唄い唄）に謡い。高砂。を披露）。

酒、たばこはいいやらず。（通信通に勤めた時以来おじの言いつけ）

英、仏語をそれぞれ専門で学んだ（フランス国歌、帝政ドイツ国歌を次々に原語で歌ってこれ、びっくり）

健康の秘訣は▼旧制中宮時代（前立三牛現南高両校）下谷（上野）から東横（錦糸町）まで毎日歩いて通ったこと。三十才代から続けた冷水まで。好き嫌いがなく賢い食べ物。

性格は▼大変のんき者、野次馬（火事場に駆けつける）常に新しい物事に興味を持つ。

現在の楽しみは▼テレビが大好き。特に時代劇、国会中継、宇宙に関するもの。

インタビエーとしてみて、とても一ノ二オとは思えない元気で明るい。新しいものが大好きな、とてもステキなおじいさんでした。

窓辺からはじめませんか？

花と緑のまちづくり

わかまち雪谷地区推進委員会